

第8回 東区健康ウォーキングのつどい

平成26年10月26日(日)

ゴール



.....コース順路.....
 (スタート)馬木第一公園
 ~ 馬木八幡神社 (歴史ガイド)
 ~ 夫婦岩
 ~ 福木公園
 ~ 光町毅堂翁碑
 ~ 西善寺 (歴史ガイドあり)
 ~ 福田お花畑・地下歩道
 ~ 若宮神社
 ~ 若山造り酒屋跡
 ~ 福田観音堂
 ~ 福田歩道橋
 ~ 福田公民館
 (ゴール・裏駐車場)

距離: 約5Km
 時間: 約100分
 消費カロリー: 約300Kcal

A~E は、ポイントラリー箇所

緑色枠: 探訪ポイント

青色枠: 目印の建物

馬木八幡神社

急坂あり
 階段あり

スタート

交通安全、水分補給を心がけ、楽しく歩きましょう!

主催: 東区公衆衛生推進協議会、東区厚生部健康長寿課、(公財)広島市スポーツ協会・東区スポーツセンター、(公財)広島市文化財団・馬木公民館・福田公民館



☆馬木&福田のみどころポイント☆



うまきはちまん

【馬木八幡神社】

護国の神・百姓の神として、文明中年（1469～87年）の創祀と伝えられ、毛利家に篤く尊崇されました。拝殿には、八幡神社前にあった樹齢約500年の松の木の根元の一部が飾られています。



【夫婦岩】

昔、大雨の度毎に大水が温品の方へと流れ大水害を発生させていたため、狸夫婦が川の出口で大きな岩に化身し、川の水が温品と福田の方へ二分して流れるようにして村人を水害から救ったという伝説の岩です。



みつまちきどうおうひ

【光町毅堂翁碑】

光町尽三郎は、福木村*村長として選ばれると、私財を投じて福木尋常小学校に高等科を作るなど、終生尽くしてこられ、その功績を称え、大正元年8月に建立されました。



【西善寺】

甲斐の国の僧欣浄が諸国を行脚中、福田村の地藏堂に泊まったことからこの寺が開かれました。この寺の本堂は、約300年前に建立されました。



【若宮神社】

水の神を祭るといわれ、地域の水害防止祈願とされています。ここは昔の街道筋で商売繁盛を祈願する人も多かったといわれています。



【造り酒屋跡】

江戸時代から始まった造り酒屋は、明治・大正そして昭和の中頃まで続いていました。当時の酒の銘柄は、「鷹乃条」と呼ばれていました。



【福田観音堂】

地域を守る観音様とされています。昔、長円寺という真言宗の寺院が廃寺となり、このお寺の仏像が地元の有志により、ここに安置されました。

参考資料：ぐるっと歩こう！東区（おすすめウォーキングマップ集）、福田歴史の散歩道、福田いまむかし<改定版>

※「福木村」について

福木村は、明治22年に福田村と馬木村が合併してできました。福木村は昭和31年に温品村と合併して安芸町となり、昭和49年に広島市に合併しました。その時に馬木町と福田町が誕生しました。